

ふるさと歴史散歩 247

～松前史談会レポート～

国宝大宝寺と周辺めぐり Ⅲ

山内神社を後に、大宝寺に向かう。

古照山薬王院、本尊薬師如来の大宝寺本堂は愛媛県内で最古の木造建築物であり、国宝に指定されている。寺伝によれば、飛鳥時代の大宝元(701)年、地元の豪族・小千(越智)伊予守玉興が創建したと伝えられている。寺号は年号に由来、江戸時代に歴代松山藩主の祈願所となつたことでも知られている。

敷地内には、明治時代にラフカダイオ・ハーン(小泉八雲)の手で英語に訳され、英國や米国で出版された『怪談』に収められている「うば桜伝説」の桜の木がある。

「昔、ある長者が子どもに恵まれず、お薬師様に願かけをしたところ女の子が生まれた。大事に育てられたが、乳母のお乳が急に出なくなり、再び願をかけたところ治った。成長した娘が十五歳のとき重い病気になつた。乳母はわが命にかえてもお助けくださいとお祈りをした。娘は元気になつたが、乳母は倒れ床についた。乳母は約束を守り「お薬師様のお礼として桜の木を植えて下さい」と言い残して死んでしまつた。乳母の遺言で植えた桜が、乳母の命日になると満開になる」というもの。

本堂西の壁には、昭和20年の空襲で米軍が落し

た焼夷弾がさく裂した時に突き刺さつた鉄片がそのまま残つてゐる。地元の人が必死で消火にあたり本堂を守つた証といわれている。

参加者は、桜が満開の3月に改めて見に行きたいと話しながら、帰路についた(宮内祐記)。



1 うば桜

うば桜は、根回り28m樹高5mで特別高くはないが根張りがよくその姿は美しい。開花は松山地方ではソメイヨシノよりも少し早く開花する種類で、ヒガンザクラの仲間である。



2 国宝大宝寺本堂

昭和57(1982)年3月22日、今の天皇陛下(当時浩宮様)が大学時代、莊園制度の研究のため松山入りされた時に最初におみえになつたところが大宝寺で、丁度開花された桜を見て大層喜ばれたといつ。大宝寺に来られた記念碑が本堂近くに建てられている。また、正岡子規に習字を教えた武知五友(松山藩明教館教授)のうちに松前町上高柳(五松庵)に一時居住し、子供たちの教育にあつたの漢詩碑などがある。

12月13日(土)の歴史散歩は国宝太山寺本堂、白石の鼻を訪ねます。8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。交通費500円。お申し込みは麻生まで。

問 松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136



【開館時間】9時～22時 【休館日】12月28日～1月4日

◆東公民館 神崎210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457

◆西公民館 北黒田966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313

◆北公民館 昌農内456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398



毎月順番に活動内容をお届け!

愛護部主催「日帰り遠足」



①どこまで高くブロックを積み上げができるかな
②ボールを落とさないようにみんなで気持ちをひとつに

9月27日、国立大洲青少年交流の家で松前小学校4～6年生を対象に日帰り遠足を開催しました。

午前中はグループワークゲームをしました。違う学年の友達と班を組んで、ゲームをしていくうちに、だんだんと仲も深まっていきました。みんなで昼食を食べた後は「ワンサイズの板」を積み重ねていくカプラブロックをしました。ブロックでお城や家を作ったり、どの班が1番高くブロックを積み上げられるか高さ比べをしたりしました。

子どもたちは終始笑顔がいっぱい、秋の素敵な思い出ができました。



◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶命の横どり

久坂部羊・著
集英社



▶こだま標本箱

谷瑞恵・著
徳間書店



▶火星の女王
小川哲・著
早川書店



今月のおはなし会

「クリスマスおはなし会」

音楽がたっぷりのおはなし会です。みんなと一緒に鈴を鳴らして、クリスマスを楽しみましょう♪

◆日時 12月7日(土) 11時～

◆場所 文化センター 1階リハーサル室

◆参加費 無料

※ 今月のおはなし会は日曜日です。この日のひまわりおはなし会はお休みになります。

年末年始休館のお知らせ

28日(日)～令和8年1月4日(日)

休館中に本を返却される場合は、文化センター入口横の「本のポスト」をご利用ください。